

平成14年度 AFC 事業・業務報告

実施時期	事業及び業務名	区分	目的	内容	備考(参加者)
4月10日	AFC看板立替	業務(改組)	上掲式(4/10)、改組による看板立て替え	農場、演習林棟、西駒、手良、野辺山、構内案内板	
5月22日より	農具資料館公開	開放事業(新規)	農具の歴史を実物で学習	一般公開は随時受け付け。農具の奇贈受付	入場者数約300名
5月25日	第1回土と緑の体験学習	教育事業	野菜作り、動物とのふれあいを通じて家族で楽しみながら学習する。	附属農場の職員、学生が野菜作りおよび野菜作りに関連した病害虫の観察、生育適温の調査、野菜の糖度の測定等の学習を指導。動物とのふれ合い、農場内の見学	大学等地域開放特別事業「大学Jrサイエンス&ものづくり」参加者数20家族72名
5月28日～29日	山開き	業務(通常)	演習林調査と安全祈願	西駒ステーションと手良沢山ステーション	神事と登山 参加者数約60名
5月～11月	学生の農業体験グループの圃場利用	学内教育(新規)	自主的な農業体験	学生による自主的な野菜の栽培：講義、実習の復習および実践的演習	入場者数18名
6月22日	第2回土と緑の体験学習	教育事業	野菜作り、動物とのふれあいを通じて家族で楽しみながら学習する。	附属農場の職員、学生が野菜作りおよび野菜作りに関連した病害虫の観察、生育適温の調査、野菜の糖度の測定等の学習を指導。動物とのふれ合い、農場内の見学	大学等地域開放特別事業「大学Jrサイエンス&ものづくり」参加者数20家族72名
6月8日～9日	第1回みんなと私たち「土と人」協力	教育事業	障害を持つ子供と家族が作物を育てる喜びを味わう	農場でサツマイモ、トウモロコシ、エダマメを栽培する	国立高遠少年自然の家主催 参加者数80名
6月～7月	伊那養護学校よりヤギ貸し出し依頼	教育事業(依頼・新規)	アニマルセラピーの一環	養護学校へのヤギ貸し出し	養護学校高等部生徒による家畜の管理
6月13日	中学生体験実習受け入れ	教育事業(依頼・新規)	中学生の体験学習	ブドウ袋かけ、蜂蜜しばり、農具資料館見学	愛知県知立中学校(伊那市と交流提携校)
6月18日	馬鞆洗い	業務(通常)	豊作祈願	構内ステーション。	学部長、事務長、事務職員およびAFC職員30名
7月26日	農具資料館増築	設備(新規)	現在(32坪)の後ろに20坪の建物増築	有馬先生退官時贈金、委任経理金による増築	
7月31日	AFCパンフレット作成	業務(改組)	AFCの紹介	A4版8ページ、組織図1ページ、カラー	関係機関、来場者に配布 印刷部数1000部
7月31日～8月1日	西駒演習林権現ルート踏査	業務	境界検定、林分調査、歩道整備	西駒演習林 第1～12林班	職員、学生10名参加
8月3日	第3回土と緑の体験学習	教育事業	野菜作り、動物とのふれあいを通じて家族で楽しみながら学習する。	附属農場の職員、学生が野菜作りおよび野菜作りに関連した病害虫の観察、生育適温の調査、野菜の糖度の測定等の学習を指導。動物とのふれ合い、野辺山農場の見学	大学等地域開放特別事業「大学Jrサイエンス&ものづくり」参加者67名
8月19日～21日	第4回信大夏の林業教室	教育	公開講座	手良沢山ステーション他	10名参加

実施時期	事業及び業務名	区分	目的	内容	備考(参加者)
8月24日	第4回 土と緑の体験学習	教育事業	野菜作り、動物とのふれあいを通じて家族で楽しみながら学習する。	附属農場の職員、学生が野菜作りおよび野菜作りに関連した病害虫の観察、生育適温の調査、野菜の糖度の測定等の学習を指導。動物とのふれ合い、農場内の見学	大学等地域開放特別事業「大学」Jr サイエンス&ものづくり」参加者数20家族72名
9月(3日間)	長野県林業大学校実習受け入れ	教育事業(依頼)	林業技術者の育成	林業技術に関する基礎的実習(測量、林道設計、間伐)の場を提供する。	手良沢山ステーション
9月21日	AFC祭	開放事業	地域住民への農学部、AFCの開放による理解の促進	農場生産物の販売、動物とのふれ合い、農機具の展示と実演、農場生産物加工品の製造と試食、構内演習林ツアー、薪割りと焼き芋、樹木オセロなど	農場・演習林合同で実施 入場者数1200名
9月10日～13日	農林生産総合体験ゼミ	学内教育(新規)	共通教育「自然のしくみ」	野辺山ステーションに宿泊して動植物の生態観察と農業体験する。	受講者数 20名
9月17日～20日	植物と動物からのメッセージ	学内教育(新規)	共通教育「生命のしくみ」	野辺山ステーションに宿泊して野辺山高原の自然と農業を学ぶ。	食料生産科学科と共催、受講者数43名
9月28日～29日	第2回 みんなともだち「土と人」協力	教育事業	障害を持つ子供と家族が作物を育てる喜びを味わう	農場でサツマイモ、トウモロコシ、エダマメを栽培する。	国立高遠少年自然の家主催 参加者数80名
9月24日～27日	第9回 東海地区演習林技術職員研修	教育事業	演習林技官の研修	構内・手良沢山演習林見学、県森連土場・信州林産・郡築木材見学、八ヶ岳・綿枯山見学	全演協の当番事業、長野・静岡・岐阜・三重の約20名
9月24日	平成14年度主・間伐事業入札	業務	平成14年度事業	手良沢山演習林第2林班	平澤林産に決定
7月～11月	南部小学校農業体験指導	教育事業(依頼・新規)	小学生の農業体験学習	作物栽培、加工、保存の指導	南部小学校5年生総合学習 30名
10月5日	第4回 土と緑の体験学習	教育事業	野菜作り、動物とのふれあいを通じて家族で楽しみながら学習する。	附属農場の職員、学生が野菜作りおよび野菜作りに関連した病害虫の観察、生育適温の調査、野菜の糖度の測定等の学習を指導。動物とのふれ合い、農場内の見学	大学等地域開放特別事業「大学」Jr サイエンス&ものづくり」参加者数20家族72名
11月26日	収穫祭	業務(通常)	安全作業のお礼	構内ステーション。	
10月30日～3月20日	手良沢山林道開設請負諸工事 391m	業務	新規開設	手良沢山 第6, 7林班	日之出建工に決定
10月31日	HP立ち上げ	業務(改組)	AFCの紹介	http://karamatsu.shinshu-u.ac.jp/soshiki/afc/index.htm	AFCとは、AFCマップ、各ステーション、AFC教官の研究内容紹介
10月	全演協森林技術賞応募と選考委員	業務(新規)	演習林技官の推薦		
11月26日	主・間伐材市売に出品	業務	平成14年度演習林収入	県森連伊那木材センターにて公売	以下4回実施

実施時期	事業及び業務名	区分	目的	内容	備考(参加者)
12月5日	山神祭	業務(通常)	演習林調査と安全作業のお礼	西駒ステーションと手良沢山ステーション	
12月11日, 18日	主・間伐地林分調査	業務, 教育	強度間伐を主体にした選木調査	手良沢山第2林班ヒノキ林	学生, 職員共同調査20名参加
H15年1月18日	第1回 長野県害虫カンファレンス	研究(新規)	害虫防除技術の開発のための産学官協同研究体制の立ち上げ	産学官共同研究のための長野県害虫研究会の発足とAFC主催の第1回長野県害虫カンファレンス多様性とIPM一の開催。講演5題。講演内容のカンファレンス報告書作成。	八洲化学工業研究所(長野市)で開催。参加者32名。(駒信州農林科学振興会後援)
H15年1月21日～	構内演習林間伐事業	業務	平成14年度事業	構内演習林第10, 11林班 7カマツ林	
H15年2月10日	AFCニュース	業務(改組)	活動の広報	平成14年度の活動成果 教育, 研究, 社会貢献, 販売収入 A4版4ページ, カラー	関係機関, 来場者に配布 印刷部数1000部
H15年3月6日～7日	第8回 全国学生のための信州雪崩セミナー	教育事業	雪崩事故の軽減	信大, 東大, 早大等の学生及び山岳ガイド, スキーパトロール等と雪崩対策技術の検討会	安曇村で開催。AFC主催, 日本雪米学会共催 参加者42名
H15年3月15日	第1回 国際セミナー「環境にやさしい農業とは」	教育事業(新規)	国際交流と環境持続型農業を学ぶ	「環境にやさしい農業とは—自然農法とIPMの立場から—」をテーマに, 自然農法国際研究開発センターの徐会連理事をはじめ3名の講師によるセミナー	農学部23番講義室。参加者80名。(駒信州農林科学振興会後援)
H15年3月31日	AFC報告	研究(新規)	AFC関連の研究成果と事業報告	編集委員会を組織し, 農場報告と演習林報告を一本化して「AFC報告創刊号」とする。	AFC報告編集委員会内規とAFC報告投稿に関する申合せ(平成14年12月7日付)施行
通年	AFC運営委員会	業務(通常)	AFCの組織及び運営に関する会議	第1回(14年4月8日)から第5回(15年2月24日)とネットによる1回の持ち回り会議を開催。	センター長, 学科長・専攻長, AFC各部長, 経営主事の10名で構成
通年	AFC専任教員会議	業務(通常)	AFCの運営・連絡会議	AFCの技術交流・普及部, 生物生産部, 生産環境部の連絡会議	連絡会(隔週)
通年	農場専門部会	業務(通常)	教育, 研究および生産	農場運営と経営	実施細目については農場連絡会(毎週)
通年	演習林専門部会	業務(通常)	教育, 研究および生産	演習林運営と経営	実施細目については演習林連絡会(毎月)